

平成 23 年 3 月 15 日

水酸化マグネシウムスラリーの御客様 各位

震災の影響と水酸化マグネシウムスラリー濃度規格変更の御願いの件

毎々格別の御高配に預かり有難く厚く御礼申し上げます。

3 月 11 日に発生した東日本大地震（東北地方太平洋沖地震）の影響による、当社排煙脱硫用水酸化マグネシウムスラリーの供給体制現状は下記の通りとなっております。

1. 生産基地（山口県宇部工場）及び西日本地区 SP（大阪、四日市、名古屋）は影響なし。
2. 関東地区 SP（静岡県富士市、船橋）は、設備被害はないが、計画停電、工水使用制限等により、入出荷に滞り。
3. 道路寸断、被災者支援物流の影響、軽油調達難等による遠隔地へのローリーの配車難。

一方、福島県と同業者が震災により、当面、生産・出荷が不可能な状況になっており、東日本地区への応援出荷要請が来ており、当社の生産が逼迫しております。

スラリーのユーザーは大半が自家発電関連用途であり、東日本で電力不足が深刻化している状況下、一部 IPP 等を通じ民生用電力供給を支える重要資材でもあります。

弊社と致しましては、この未曾有の事態に対処するため、工場をあげて、排煙脱硫用水酸化マグネシウムスラリーへの傾斜生産を最大限進めております。しかしながら、出荷量の最大化を図るため、濃縮工程に十分な時間が取れず、3 月 18 日以降の船出荷分から標準濃度規格 40 % を 35 % に変更させて頂かざるを得ません。また SP 経由の納入につきましても、濃度規格の変更をお願いする可能性がございます。

国内最大メーカーとしての供給責任を全うし、震災の復興に少しでも役立てるため、上記のような御不便をおかけするケースが避けられない状況にあります。

御客様各位に置かれましては、諸事情御賢察の上、何分の御理解を賜りたく、今回の緊急対応に御協力頂けますよう、伏してお願い申し上げます。